

事業所名

放課後等デイサービス グローブ

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

11月

5日

法人（事業所）理念	「慈愛博愛に満ち、エチケット・マナーを心得、徳を備え、常に教養を養う努力を惜しまない」						
支援方針	「できないことを延ばすより、できること！！」 「みんな一緒に……。でも、同じでなくていい！！」						
営業時間	平日 学校休校日等	9時 9時	30分 00分	18時 18時	30分 00分	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	個に応じた声掛け支援および絵カード等の視覚情報の活用 ○身辺自立に関する支援…（清潔感や身だしなみへの意識の向上、手洗い・うがいはじめ汗を拭いたり気温に応じた衣服の選択等の毎日の健康管理、自身の荷物の管理や忘れ物の確認の習慣化、着替えの際に衣類をたたむ動作の習得および習慣化等） ○食事に関する支援…（食事のマナーや咀嚼に関する支援、偏食の軽減、食物アレルギーへの配慮、栄養バランスや水分補給に関する支援等）					
	運動・感覚	庭を活用した身体を動かす活動、感覚過敏児童への配慮 ○歩行や姿勢の保持に関する支援、庭を活用したバランス感覚や脚力の向上、ボディイメージの獲得、身だしなみを整える動作の習得及び習慣化、聴覚過敏によるストレスの軽減、運動量の確保 等					
	認知・行動	個に応じた声掛け支援およびタイマー等の視覚情報の活用 ○こだわり行動の軽減、他害行為の軽減、力加減の調節、他者（異性）との適切な距離感の獲得、イレギュラーへの対応力の向上、ルールの理解、時間や周囲の状況を意識した場面切り替え、買い物訓練、個に応じたおやつ提供による偏食の軽減、援助要求スキルの習得、適切な感情表出スキルの習得、会話における他者意識の向上 等					
	言語 コミュニケーション	個に応じた声掛け支援 ○自己表現力の向上、援助要求スキルの習得、語彙力の向上および適切な言葉遣いの習得、挨拶の習慣化、個に応じたコミュニケーション手段の確立 等					
	人間関係 社会性	個に応じた声掛け支援および自己表現の場の提供、タイマー等の視覚情報の活用 ○集団療育における社会性の育成…（聞く力・話す力の育成、異年齢交流による協調性の育成、タイマー等の視覚的情報を用いた順番を守るトレーニングの実施、集団生活におけるルールやマナーの習得、他者と友好的な関係性を築くための距離感の習得、お手伝い活動を通して他者と協力し合う経験の蓄積 等）					
家族支援	家庭での困りごと等に関する助言・サポート 保護者の就労やレスパイトのための延長支援			移行支援	学校、関係機関との連携		
地域支援・地域連携	地域行事への参加 近隣のスーパー等への買い物訓練実施 近隣住民との交流（遊具等のご寄付をいただくこともあります）			職員の質の向上	ご利用者様一人一人に関する担当者会議の実施 社内研修（月1回）		
主な行事等	イベント企画（月1～2回。アクティビティ施設等への外出イベント、BBQ、オリジナルTシャツづくり、ピザづくり体験、楽焼体験、年末の昼食忘年会、初詣、卒業イベント等）、小集団外出（8月中に複数回実施）、夏休み中のプール実施（毎日）、遠方の公園への外出（土曜日。藤沢・茅ヶ崎・相模原等）、避難訓練（年2回）						